

宇部市

市民のための医療情報紙

2021年 冬号 VOL.6

発行

一般社団法人 宇部市医師会 (在宅医療提供体制充実支援事業) 〒755-0072 宇部市中村三丁目12番54号 TEL 21-5437 FAX 21-2717 URL:https://ube-med.com/

宇部市健康福祉部 高齢者総合支援課

〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号 TEL 34-8303 FAX 22-6026 URL:https://www.city.ube.yamaguchi.jp

在宅医療だより

必見!! 動画「家で過ごしたいを叶える!!」

宇部市医師会では、在宅療養、在宅医療を解説した動画「家で過ごしたいを叶える!!」を作成しました。約5分ですので、お手軽にご覧いただけます。

家で過ごしたいを叶える!

～病气や介護が必要になっても安心! 宇部市在宅チーム支援体制の紹介～



ぜひ、ご覧ください。宇部市医師会 在宅医療担当理事 山本光太郎

動画「家で過ごしたいを叶える!!」を見るには…

1 宇部市医師会ホームページよりご覧ください

宇部市医師会 検索 https://ube-med.com/



2 「市民の皆様へ」をクリック

3 「在宅医療」をクリック

4 画面を下へずらす

5 動画再生ボタン をクリック



宇部市 100歳 宇部市医師会 創立100周年

宇部市医師会ホームページのトップ画面 (創立100周年バージョン)



スクロール



●市役所高齢者総合支援課 ●各地域包括支援センター ●各市民センター でも見ることができます!!

在宅医療を支援する病院

宇部市内で活躍している支援病院をシリーズで紹介していきます。

宇部西リハビリテーション病院はこんな病院です。

当院は、宇部市野中の常盤台病院を当地に新築移設し10年目を迎えました。回復期リハビリテーション・地域包括ケア・医療療養の各病棟と介護医療院の計328床を有し、隣接の地域事業部や介護付き有料老人ホームと共に、地域の医療・介護・福祉を担う複合多機能施設群の中心施設として、近隣の医療機関や介護施設との連携を図り、地域住民の方々それぞれをつなぐ役割を担っています。

また、地域包括ケアシステムの構築に伴い、急性期後支援・在宅後方支援の重要性が増し、看取りやがん患者支援も含め、地域の病院や診療所からのご相談に応じ、速やかな受け入れに努めています。入院後は、再び住み慣れた自宅での生活や仕事復帰等、それぞれの目的に応じた効果的なリハビリテーションを実施しながら、患者さんやご家族のさまざまな悩みや不安を多職種の医療スタッフがチームを組んで一緒に解決できる体制を整え、退院に向けて支援しています。そして退院後は、地域のかかりつけ医への円滑なバトンタッチが行えるよう日頃から連携を図っています。たとえ入院継続を余儀なくされた場合でも、医療療養病棟



や介護医療院で療養を継続しながら、患者さんやご家族の希望に応じて、再び自宅や自宅近くの施設へ退院を進めることも可能です。

今後も地域に根ざし、開かれた、誰からも信頼され愛される心あたたかな病院として皆様のお力になりたいと思います。

在宅療養後方支援病院 医療法人和同会 宇部西リハビリテーション病院 院長 梶原 浩司

宇部市大字沖ノ且797番地

TEL (0836) 45-2111 (代表) FAX (0836) 45-2123 (代表)

在宅医療の現場より

最前線レポート⑤

コロナ感染への不安に どう向き合っていくか、町医者の役割について

新型コロナウイルスという大変な世の中となり、不安やストレスがたまる日々を送っている方も多いのではないのでしょうか。当院で診療している患者さんの中にも、家族の介護等において色々な不安や病院受診の際の感染不安や、病院入院した際の見舞いに行けない、会えない等の苦勞についてお話を聞くことがあります。よい打開策の提案ができるわけではありませんが、お話することで少しでも気持ちが楽になっていただければと思ひ聞かせていただいています。

コロナ禍において、発熱された患者さんすべてが新型コロナ感染であることは無く、咽頭炎や扁桃炎、尿路感染症など別の原因での発熱がほとんどです。それでも、例え発熱が無いとしても軽い倦怠感や体調が悪い、いつもと調子が違う時に「もしかして自分が感染してこのような症状になっているのでは」と不安になり、相談される方の気持ちはよくわかります。このように感染していないかという漠然とした不安感、恐怖感も東京であろうが地方であろうがこの地域にいても一緒だと思います。そのような相談や不安に関して、私たちが医者としてどのように対応し、しっかりお話を聞き、不安を取り除けるようお役に立てることができればと思ひますが、実際はなかなか難しいのが本音です。

新型コロナに感染している方の症状が分かりにくいこともあり、必要であれば検査も行いつつ否定していきたいところですが、完全に感染を否定できないケースも多々あることから感染症診療の課題は多いです。患者さんも医療機関での感染を恐れて受診を嫌がる傾向にあるかもしれませんが、受診控えにより他の持病などが病状悪化するようではダメです。クリニックに来られる発熱の患者さんに対しては、他の一般患者さんと分けて感染リスクを配慮しながら別室などで診察治療し、在宅では防護衣着用など感染対策を十分したうえで頑張っています。試行錯誤はありますが、これからは宇部市の医療体制がより良い医療の提供ができるように、皆さんと共に努力していければと願っています。

北村クリニック 院長 北村 陽介

宇部市松山町2-6-32

TEL (0836) 21-5406 FAX (0836) 39-7125

二次元バーコード入り 宇部市見守りシールを配布しています

利用料 無料
 利用期間
 登録完了から
 1年間

認知症等により自分の居場所がわからなくなった方を発見した場合、その方の持ち物に貼られたシールの二次元バーコードを携帯電話等で読み取ることで、発見場所等を即時に家族等登録者へ知らせる「宇部市見守りシール」を配布しております。

協賛：(株)エフエム山口・太陽石油(株)

配布を希望する方は…
 高齢者総合支援課に、電話、メール、FAXでお申し込みください。

1シート
 5枚セット

貼って、見つけて、安心を!

市民の皆様は…
 宇部市見守りシールを貼っておられるお困りの方を見かけられましたら、二次元バーコードの読み取りにご協力をお願いします。

ここを読み取る

認知症等の徘徊
 早期発見!

二次元バーコードが読み取られた位置情報が送信されます

※送信者の情報は送信されません

お申し込み お問い合わせ先 宇部市高齢者総合支援課 〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号 TEL(0836)34-8303 FAX(0836)22-6026 E-mail:t-kourei@city.ube.yamaguchi.jp

お薬手帳は1冊にまとめましょう!

宇部市国民健康保険の1人当たり医療費は年々増加しています。上手に医療機関を受診し、適切な薬の管理に努めましょう。

令和元年度
 1人当たり医療費
 約496,000円



- いくつもの医療機関での受診や、短期間に何度も受診することはやめましょう。
- 時間外・休日受診はなるべく避けましょう。
- かかりつけ医・かかりつけ薬局を持ちましょう。



Q1 なぜ、お薬手帳を医療機関や薬局に提示するの?

A1 お薬手帳には、これまでにかかった病気や服用した薬など、大切な情報が記録されています。薬の飲み合わせのリスクや副作用などは、なかなか判断しづらいものです。お薬手帳に服用歴をきちんと記録しておけば、医師や薬剤師もより適切な判断ができます。場合によっては医療費が安くなる可能性もあります。

Q2 なぜ、お薬手帳を1冊にまとめるの?

A2 お薬手帳が何冊もあると、医師や薬剤師に薬の情報が正しく伝わらないことがあります。その結果、知らないうちに同じ働きの薬や、飲み合わせの悪い薬が処方されるおそれがあります。お薬手帳を医療機関ごとに使い分けたりせず、服用歴を1冊にまとめて管理することで、お薬手帳があなたの健康を守り支えるために活躍できます。

Q3 お薬の数が増えたらどうしたらいいの?

A3 病気の数が増えるなど、受診する医療機関が複数になることでお薬の数が増えて副作用が起こりやすくなるので注意が必要です。勝手に薬をやめたり、減らしたりするのはよくありません。必ず、医師や薬剤師に相談しましょう。

Q4 ポリファーマシーって何?

A4 ポリファーマシーは、多くの薬を服用しているために、副作用を起こしたり、きちんと薬が飲めなくなったりしている状態のことです。単に服用する薬が多いことではありません。



令和3年度の特健診は受診しましたか?

宇部市では、40歳以上の国民健康保険加入者が無料で受診できる「特定健康診査(特定健診)」を実施しています。自分の健康状態を確認し、健康づくりにつなげていくために、年に1度は特定健診を受診しましょう!

<受診期限>
 令和4年1月20日(木)

コロナ禍において、過度な受診控えは健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。コロナ禍でも健診は受診しましょう。

二次元バーコードからもアクセスできます⇒
 宇部市 特定健診 🔍 検索



お問い合わせ先 宇部市保険年金課 〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号 TEL(0836)34-8294 FAX(0836)22-6019